

履修年度	2023
担当教員	内藤 二郎
連番	
曜日・時限・開講期	火曜日 3 時限 前期
期間	前期
授業形態	講義
分野系列	<経済学部科目>
学年	1 年生
単位	2
開講キャンパス	東松山
科目ナンバリング	ゲンダイセカイケイザイ
科目とDPの関連	Contemporary World Economy
備考	
最終更新日	2022/12/22 14:41

授業の概要	変化の激しい世界の経済をみる視点を養うため、戦後世界経済の大きな流れを理解することが第一の目的である。内容は主に、国際貿易（ルール、WTO体制、FTAなど）、国際金融（為替レート等）、および地域統合等について講義する。主要国・地域の経済、貧困問題等のトピックスについても幅広い視点から取り扱う予定である。2年次以降の国際経済につながる基礎的な内容を中心とする。	
授業の到達目標	（１）世界経済の全体像とトピックスを広く理解し、国際情勢の現状に関心をもつ。 （２）国際貿易・国際金融の仕組みやルールについてやや深く理解し説明できる。	
DP一覧表		
授業の方式	対面方式	
授業の方法①	講義形式で行う。	
授業の方法②	特徴	該当有無
	A：企業や自治体と連携した課題解決型学習（PBL）	
	B：討議（ディスカッション、ディベート等）	
	C：グループワーク	
	D：プレゼンテーション	
	E：実習、フィールドワーク	
	F：双方向授業（ICT活用あり：クlicker、DBmanaba等）	
	G：双方向授業（ICT活用なし：対話型、リアクションペーパー等）	
	H：授業前に課題等で事前学習し、授業では復習や応用を行う（反転授業）	
	I：外国語のみで行われる授業	
	J：インターネットを通じて無償で入手可能な授業教材等を利用した授業	
	K：統一試験結果に基づくクラス編成による授業	
	L：少人数クラス編成による授業	
	M：国内の特定の地域に対する理解を深めることを目的とした授業	

		授業内容	担当教員
第1回		イントロダクション	内藤二郎
		準備学修（予習・復習等）	必要な時間
		復習	4時間
第2回		授業内容	担当教員
		国際情勢を理解する視点	内藤二郎
		準備学修（予習・復習等）	必要な時間
		復習	4時間
第3回		授業内容	担当教員
		国際貿易を考える①	内藤二郎
		準備学修（予習・復習等）	必要な時間
		復習	4時間
第4回		授業内容	担当教員
		国際貿易を考える②	内藤二郎
		準備学修（予習・復習等）	必要な時間
		復習	4時間

授業 計画	第5回	授業内容	担当教員
		国際収支①	内藤二郎
		準備学修（予習・復習等）	必要な時間
		復習	4時間
	第6回	授業内容	担当教員
		国際収支②	内藤二郎
		準備学修（予習・復習等）	必要な時間
		復習	4時間
	第7回	授業内容	担当教員
		国際金融・為替制度と政策①	内藤二郎
		準備学修（予習・復習等）	必要な時間
		復習	4時間
	第8回	授業内容	担当教員
		国際金融・為替制度と政策②	内藤二郎
		準備学修（予習・復習等）	必要な時間
		復習	4時間
	第9回	授業内容	担当教員
		国際金融・為替制度と政策③	内藤二郎
		準備学修（予習・復習等）	必要な時間
		復習	4時間
	第10回	授業内容	担当教員
		地域経済・地域統合	内藤二郎
		準備学修（予習・復習等）	必要な時間
		復習	4時間
	第11回	授業内容	担当教員
		地域経済・地域統合	内藤二郎
		準備学修（予習・復習等）	必要な時間
		復習	4時間
	第12回	授業内容	担当教員
		戦後アメリカの経済	内藤二郎
		準備学修（予習・復習等）	必要な時間
		復習	4時間
	第13回	授業内容	担当教員
		戦後アメリカの経済	内藤二郎
		準備学修（予習・復習等）	必要な時間
		復習	4時間
	第14回	授業内容	担当教員
		中国・新興国の経済	内藤二郎
		準備学修（予習・復習等）	必要な時間
		復習	4時間
	第15回	授業内容	担当教員
		まとめ	内藤二郎
		準備学修（予習・復習等）	必要な時間
		復習	4時間

フィードバックの方法			レポートを課した場合には、授業内でフィードバックを行う。 試験については、manabaに総評を記載する。
教科書			なし（プリントを配布する）
参考文献など			滝川好夫著『楽しく学ぶグローバル経済論』泉文堂 2015年 石川城太・椋寛・菊地徹著『国際経済学をつかむ 第2版』有斐閣 2013年
成績評 価の方 法・基準	評価方法	割合(%)	評価基準
	筆記試験	70	学期末に筆記試験を行う
	実技評価	0	なし
	レポート評価	10	時事問題についてレポートを課することがある
	平常点評価	20	質問、授業参加度などを考慮する
	その他	0	なし
履修上の注意			1年次選択必修科目であり毎回の授業に出席してください。丹念に繰り返し復習してください。

連絡先・連絡方法など	メールで連絡してください。 jnaito@ic.daito.ac.jp
実務経験①	なし
実務経験②	なし
その他	特になし。